

「高校生の部」

人道大賞

買わなかったストラップのかわり忘れぬように
心に結びひめゆりの記憶
杵和高等学校三年 柴田侑佳

愛賞

いつもなら言えない言えないけど今日は
カーネーションに伝えてもらおう
瀬戸高等学校三年 伊藤摩耶

争いの軌跡を残す白地図の
国境線を消してしまおう
下館第一高等学校一年 柏田智子

心賞

ひとりきりで死にゆく兵士と私とは
生まれた国が違っていただけ
杵和高等学校三年 濱中詩音

焼け土に指で文字書く少年は
伏す僕らを知らない
杵和高等学校三年 田代彩華

勇気賞

戦争は失ってゆくものばかり
目に見えるもの目に見えぬもの
柏木学園高等学校三年 森山沙耶

戦し人を殺した大人たち
子供らの目が黒く濁るよ
柏木学園高等学校二年 岡田美里

佳作

最期まで希望をもって生き抜いた
アンネは私の理想のつばき
柏木学園高等学校一年 西出彩織

白黒の写真にうつる少年は
未来になに色映すのだろう
瀬戸高等学校三年 近藤萌子

平和って何が平和かわからない
今このことが平和なのかな
柏木学園高等学校二年 小平太一

この世には君の代わりはいないんだ
自分の命無駄にしないで
杵和高等学校三年 塚本雄平

父母が育ててくれたぬくもりが
毛布のように私を包む
瀬戸高等学校三年 大平帆乃香

「一般の部」

人道大賞

暴力で暴力を断つ不可能を
確かむることゴージャズみ締む
愛知県名古屋市長 後藤幸子

愛賞

一斉にスタートを切り走る子ら
地雷なき野のタンポポ踏み
台衆国オハイオ州 西岡徳江

一本の恩賜の煙草七き父の
和筆筒に見し蔵も朽ちたり
岐阜県土岐市 山田美枝

心賞

また一人父を知りたる人逝けり
戦死の父の三倍生きて
岐阜県高山市 渡邊桃代

「ピカドン」は校舎のトイレの中だったと
笑って話す叔父既に亡く
岐阜県可児市 齊藤千津子

勇気賞

一年余やつと我家の前に立つ
人の姿を画面は写す
岐阜県大垣市 井沢美志津

しあわせになるためこの世に生まれたの
生きる権利をわけてください
佐賀県唐津市 古賀由美子

佳作

日本よりアルゼンチンのお日様が
好きと国旗を学べる子らは
東京都新宿区 林由実

白杖の音の間合いに寄り添って
曲がった角にもう一度立つ
埼玉県和光市 岩崎雄大

落下傘部隊に入りて働かし
老兵今は西瓜を作る
岐阜県可児市 金子嘉幸

飢える民飽食の民それぞれに
平均寿命の低きをテレビは
岐阜県飛騨市 小林茂子

ボランティアと聞いて行けばいたわられ
心の波は大きくさわぐ
愛知県新城市 峯田武

学校賞

愛知県立杏和高等学校

奨励賞

美濃加茂市立西中学校
八百津町立和知小学校

八百津町内小中学校優秀賞

友達にやさしくすると友達も
うれしくなるとかえしてくれる
潮見小学校四年 柘植由紀恵

ごめんねとさきにいえるともだちが
いちばんつよいところのもらぬし
久田見小学校三年 岩井陽芽

いじめはねひとのきもちもきずつけて
かぞくのこころなくしてしまふ
八百津小学校五年 岩井優樹

争いが絶えない世界はいつかなくなる
平和な国は必ず残る
八百津小学校六年 河田なつめ

あいさつはふしぎな言葉すごいよね
みんなの心あたたかくする
和知小学校三年 こうけつりゅうのすけ

なかまはねたすけあっているんだよ
これからもつづく友だちのわ
和知小学校三年 わたなべあお

戦争で落としてくのはみらいへの
希望をもった小さな命
錦津小学校五年 こんどうののか

夏休み戦争語る祖母の背の
額には若き軍服の祖父
八百津東部中学校三年 山田さくら

降り注ぐ心の雨にかさをさす
みんなの優しさ気づけるだろうか
八百津中学校一年 林優奈

あなたの手人を救える優しい手
けれども時々冷たい手
八百津中学校三年 長谷川珠緒